

スズキ自販三重は、三重県SDGs推進パートナー第1期に登録されています。

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の頭文字をとり、持続可能な開発目標を意味しています。

この「持続可能な」というのは、今だけでなく、将来にわたって地球環境を失うことなく維持しつづけていくこと。

よって、SDGsは2030年までに「将来の世代のための環境や資源を壊さず、今の生活をより良い状態にするための目標」となります。この目標を実現するためには、国や企業などのリーダーが協力して行動していくことが大切ですが、私たち一人ひとりの意識や行動も重要となります。

SDGsの17の目標

目標1～6

貧困や飢餓、水の衛生など。開発途上国の基礎的な目標が中心であると考えられます。

目標6のジェンダー平等については先進国でも多くの課題があります。



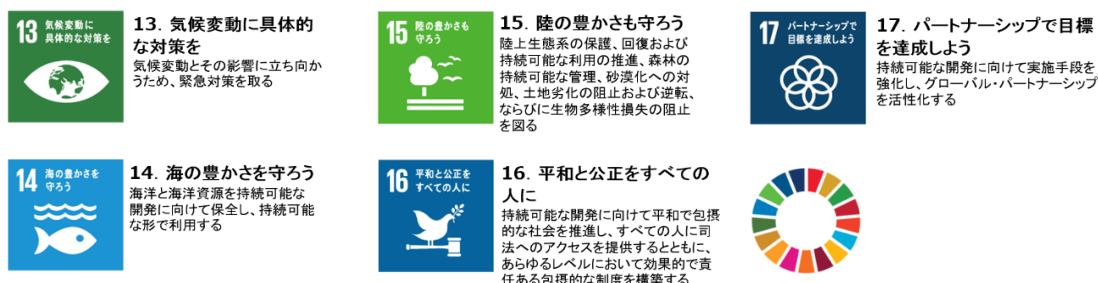
目標7～12

働きがい、経済成長、技術革新、クリーンエネルギーなどの言葉が並びます。先進国や企業にとっても取り組むべき課題が多くあります。また、つかう責任では一人ひとりの消費者にも持続可能な世界のために責任があることがわかります。この辺りがSDGsの特徴であり、これだけ大きな社会の流れとなっている要因です。



目標13～17

気候変動、海洋資源、生物多様性などグローバルな課題です。そして目標16では世界平和、目標17では国や企業や人々の協力を呼びかけています。



<スズキ自販三重 SDGsに関する重点的な取組及び指標>

◆SDGsに関する経営方針・目指す姿と目標時期

- 1、マイルドハイブリッド車、ハイブリッド車などの販売を通じてCO2排出量低減に貢献。カーボンニュートラルに向けてさらなる取組みを行ってまいります。また、セーフティ・サポートカーの普及啓発にも取り組んでいきます。
- 2、お客様と社員を大切に、地域の皆様に信頼される企業・人として、地域に根ざした取り組みを行ってまいります。

◆重点的な取組と対応する3側面（経済・社会・環境）

- 1、職場体験学習を継続し、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学んで頂き、働くことへの関心・意欲を高めてもらえるよう取り組んでいきます。（職場体験学習の実施 1回/年）
- 2、社員一人ひとりが心身ともに健康で働き続けられるよう、各種健診の推進に取り組み、健康管理を徹底して行きます。（各種検診受診率 100%）
- 3、使用済自動車バッテリーによる、鉛や硫酸の環境汚染防止のため、適切な回収・リサイクルに取り組めます。（使用済バッテリーリサイクル 100%）